

## 義務教育学校の校名を

# 「砂川市立

すな が わ が く え ん

# 砂川学園

## 」に決定しました!

令和8年度開校予定の義務教育学校の校名は、以下の経過で決定しました。

- 校名を募集〔令和5年9月～10月〕  
砂川市民や児童生徒等から校名を募集しました。
- 砂川市立小中学校統合準備委員会〔令和5年10月～11月〕  
応募総数183件から校名候補3案が選定されました。  
「砂川学園」「砂川小中学校」「砂川義務教育学校」
- 児童生徒による投票〔令和5年11月〕  
投票結果は次のとおりとなりました。  
「砂川学園 447票」(小学生293票、中学生154票)  
「砂川小中学校 181票」(小学生123票、中学生 58票)  
「砂川義務教育学校 123票」(小学生 78票、中学生 45票)
- 砂川市立小中学校統合準備委員会〔令和5年11月～12月〕  
「砂川市立砂川学園」が校名候補と決定され、教育委員会に「義務教育学校の開校に向けた提言書(校名について)」が提出されました。
- 教育委員会会議〔令和6年2月〕  
校名を「砂川市立砂川学園」と決定しました。
- 砂川市議会〔令和6年3月〕  
校名を「砂川市立砂川学園」と明記した「砂川市立義務教育学校設置条例」が議決されました。



▲統合準備委員会の様子



▲校名投票の様子(1年生)



▲校名投票の様子(6年生)

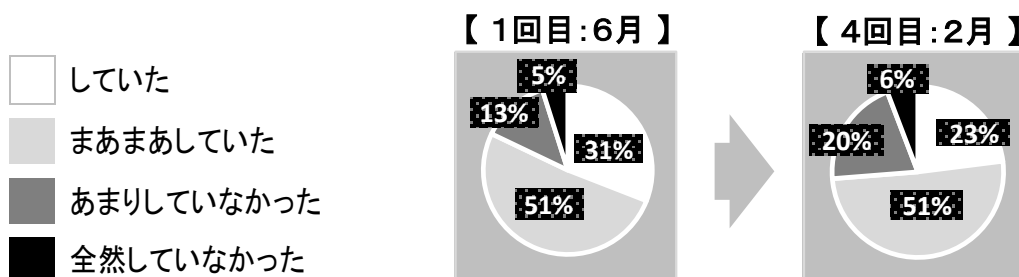


▲提言書提出の様子

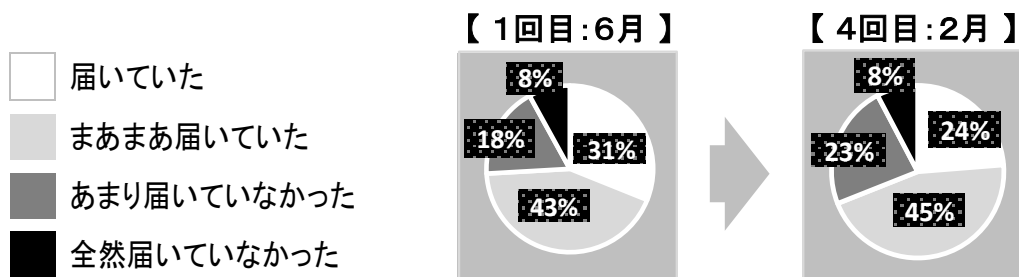
## 「家庭学習チャレンジ週間」のアンケート結果

今年度は、砂川市内の全小中学校において「家庭学習チャレンジ週間」（以下「チャレンジ週間」）の取組が4回行われました。チャレンジ週間とは、中学校の定期テスト前の一定期間を、中学生はテストに向けた集中期間、小学生は学んだことの復習や中学校の学習サイクルに慣れる期間と位置づけ、家庭学習に取り組むものです。保護者の皆様には、家庭でのお声かけやアンケートにご協力いただきありがとうございました。アンケート結果の一部をご紹介します。

### Q. お子さんは、いつもより意欲的に勉強に取り組もうとしていましたか？



### Q. お子さんの学習時間は、めやすの時間に届いていましたか？



この結果から、4回目でも7割程度の児童生徒がいつもより意欲的にめやす時間近く学習しており、チャレンジ週間が家庭学習のきっかけとして機能していることが窺えます。しかし、その割合は1回目より下がっており、「慣れてきて以前より学習しなくなった」といった記述や、宿題やおすすめの学習を望むコメントもいただきました。

令和5年度、各校の先生方からアイデアをいただきながら、市内統一した「家庭学習の手引き」の作成を進めました。令和6年度に、その手引きをご家庭にお届けする予定となっておりますので、ご活用いただきチャレンジ週間への変らぬご協力をお願いします。

★小中学校統合の関係は、市ホームページでも公開しています。

URL：[https://www.city.sunagawa.hokkaido.jp/kosodate\\_kyouiku/](https://www.city.sunagawa.hokkaido.jp/kosodate_kyouiku/)

kyouikugyousei/2020-0827-1549-62.html

右のQRからもアクセスできます



◆お問い合わせ 砂川市教育委員会学校再編課

住所：砂川市西7条北2丁目1番1号

電話：0125-74-4313 FAX：0125-74-8798 E-mail：saihen@city.sunagawa.lg.jp